



地域と地域を結ぶ FDA 神戸就航で広がるネットワーク

株式会社 フジドリームエアラインズ

会社概要



社名：株式会社フジドリームエアラインズ（略称：FDA）

事業内容：航空運送事業
設立：2008年6月24日
資本金：4.9億円
株主：鈴木株式会社 100%
本社：静岡県静岡市清水区入船町11-1



役員構成：

代表取締役会長	鈴木 与平
代表取締役社長	三輪 徳泰
専務取締役	森谷 和生
常務取締役	川北 和昭
常務取締役	高橋 信
常務取締役	半田 武比古
取締役	横塚 一夫
取締役	秋田 芳男
取締役	荒金 修
取締役	皿田 修
取締役	鈴木 英夫
取締役	浅井 伸祐
取締役	米原 慎一
監査役	遠藤 康夫
監査役	齋藤 茂宏



就航：2009年7月23日

鈴与について



■ 鈴与株式会社

- ✦ 創業 : 1801年
- ✦ 資本金 : 10億円
- ✦ 本社 : 静岡市清水区
- ✦ 代表取締役社長 : 鈴木 健一郎
- ✦ 従業員数 : 1000人強

■ 鈴与グループ

- ✦ 会社数 : 約140社
- ✦ 売上高 : 約4500億円 (2018年8月期)
- ✦ 従業員数 : 約1万2千人



鈴与の歴史

- 1801 初代鈴木与平が回船問屋“播磨屋”を創業
- 1929 清水食品(株)設立
- 1949 鈴与建設(株)設立
- 1950 鈴与自動車運送(株)設立
- 1991 静岡エアコミュータ(株)設立、(学)静岡理科大学開学
- 1998 (株)エスパルス設立 (清水エスパルス)
- 2005 UPS社様との戦略的提携契約締結



F D A の航跡





- 1991 静岡エアコミュータ(株)設立
- 2007 鈴与(株)航空事業推進本部発足
- 2008 (株)フジドリームエアラインズ設立
- 2009 富士山静岡空港開港
静岡発着 3路線(小松、熊本、鹿児島)就航
- 2010 静岡＝福岡/札幌(新千歳)線、松本＝福岡/札幌(新千歳)線、
名古屋＝福岡線就航
- 2011 名古屋＝熊本/花巻/青森線、福岡＝新潟線就航
- 2012 名古屋＝新潟線就航
- 2013 名古屋＝高知線就航
- 2014 名古屋＝山形線就航
- 2015.03 名古屋＝北九州/出雲線就航
松本＝福岡線 1日2便化
- .07 静岡＝福岡線 1日4便化
- 2016.06 静岡＝札幌(丘珠)線就航
- 2017.03 札幌(新千歳)＝山形線就航
- 2018.03 静岡＝出雲就航
- 04 仙台＝出雲就航
- 08 松本＝札幌(丘珠)就航
- 2019.03 静岡＝北九州就航
- 2019.10 神戸＝松本/出雲就航
- 2019.12 神戸＝高知就航




地 参 地 翔 へ。

地方と地方を結ぶ、交流の架け橋となり、
それぞれの文化や経済の発展に貢献することにより、
地域社会に信頼され、その成功を
地域の人々と分かち合う会社を目指す。

 最新機材による安全運航の堅持

 地域間航空ネットワークの構築

 独立自主経営

- ・ 整備、運航体制の確立と維持
- ・ 乗員および整備士の自社養成
- ・ 地上ハンドリング業務の自営化
- ・ システムの自社開発と運用



使用機材 ERJ170/175の特徴



エンブラエル社製 ERJ170/175型

- ▶ 操作系にフライ・バイ・ワイヤ（電子制御）を多用
- ▶ 複合素材を多用した軽量ボディ
- ▶ 高出力・高燃費エンジン（GE社製）を搭載
- ▶ 優れたメンテナンス性



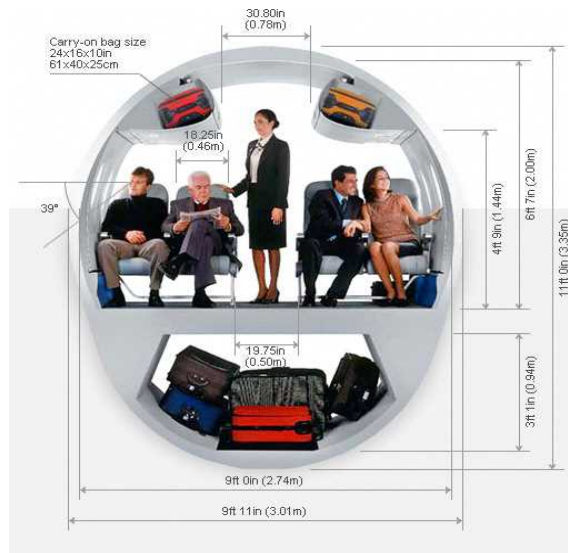
諸元（※カッコ内はERJ175参考値）

席数	76(84)席
最大離陸重量	34(37)トン
航続距離	約3,100(2,950) k m
巡航速度	Mach 0.81 (870km/h)
全長	29.90(31.68)m
全幅	26.00 m
全高	9.85(9.73)m

選定理由

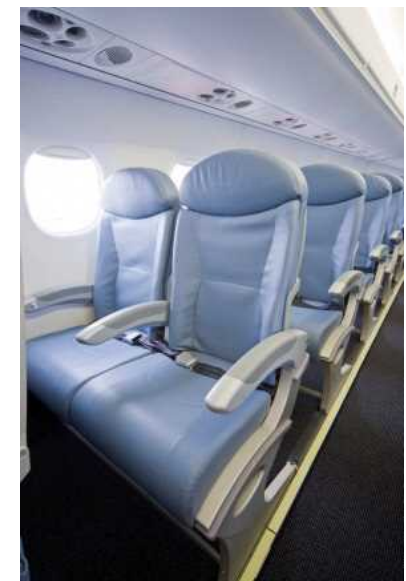
- ① 地方空港に適した機体サイズ
- ② リージョナル路線に適切な運航性能
- ③ 最新技術を取り入れた新世代機
- ④ 優れた経済性
- ⑤ 同サイズの機体に比べ広い客室空間

ERJ170/175 機体内部



- ダブルバブル型ボディの採用による広いキャビン
- 良好な視界
- 静かなキャビン環境
- 座席数 76/84席
- 座席ピッチ 77.5cm

(中大型機と同等)



リージョナル航空会社の定義



大手航空会社

JALグループ
ANAグループ

新規航空会社

スカイマーク	1996
エアドゥ (ANA系)	1996
ソラシドエア (ANA系)	1997
スターフライヤー (ANA系)	2002

1990年代の
規制緩和により
新規参入した航空会社

LCC

ピーチ・アビエーション (ANA系)	2012
ジェットスター・ジャパン (JAL系)	2012
エアアジア・ジャパン (独立系)	2012
バニラエア (ANA系)	2013
春秋航空日本 (独立系)	2014

リージョナル航空会社

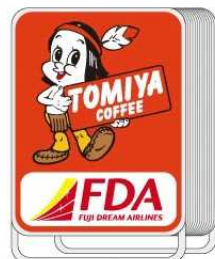
フジドリームエアラインズ FDA (独立系)
日本エアコミューター JAC (JAL系)
ジェイエア J-air (JAL系)
アイベックスエアラインズ (ANA系)

小型旅客機による
地域的な運航輸送を
担う航空会社

コミューター航空会社

琉球エアコミューター(RAC)、オリエンタルエアブリッジ、新中央航空
新日本航空、天草エアラインズ、北海道エアシステム(HAC)、東邦航空

地域の特徴を活かした独自の機内サービス



機体デザイン 鮮やかなマルチカラーコンセプト



FDAの機体カラーは、

1号機レッド、

2号機ライトブルー、

3号機ピンクと、

1機ごとに色が異なる

『マルチカラー・コンセプト』

を採用しています。



定期便 就航路線



名古屋 ⇔	青森	森	4往復
	花巻	巻	4往復
	山形	形	2往復◎
	新潟	潟	1往復◎
	出雲	雲	2往復◎
	高知	知	3往復◎
	福岡	岡	5往復◎
静岡 ⇔	熊本	本	3往復◎
	札幌(丘珠)		2往復◎※
	出雲	雲	1往復◎
	北九州		1往復◎
	福岡	岡	4往復◎
松本 ⇔	鹿児島		1往復◎
	札幌(新千歳)		1往復◎
	福岡	岡	2往復◎※
福岡 ⇔	新潟		1往復◎
札幌 ⇔	山形		1往復◎
仙台 ⇔	出雲		1往復◎
神戸 ⇔	松本	本	1往復◎
	出雲	雲	1往復◎
	高知	知	2往復◎



チャーター便 運航実績



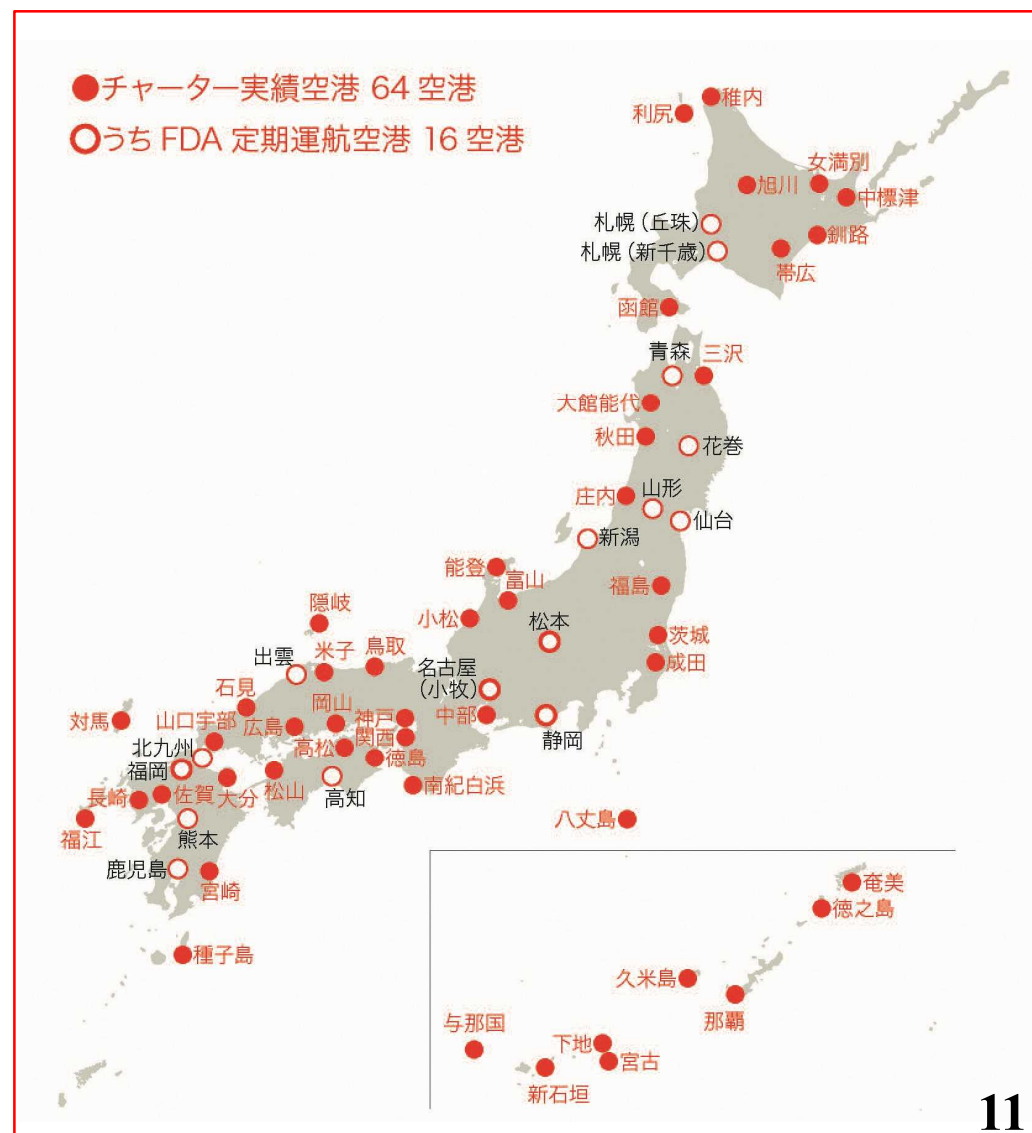
✈ 2009年10月より
チャーター便(貸切便)を運航開始

✈ 過去のチャーター便 運航実績

2009年度	21便
2010年度	103便
2011年度	137便
2012年度	41便
2013年度	242便
2014年度	491便
2015年度	868便
2016年度	1,146便
2017年度	1,213便
2018年度	1,407便
合計	5,669便

※片道を1便と数えた便数

✈ 2018年度に累計5,000便を達成



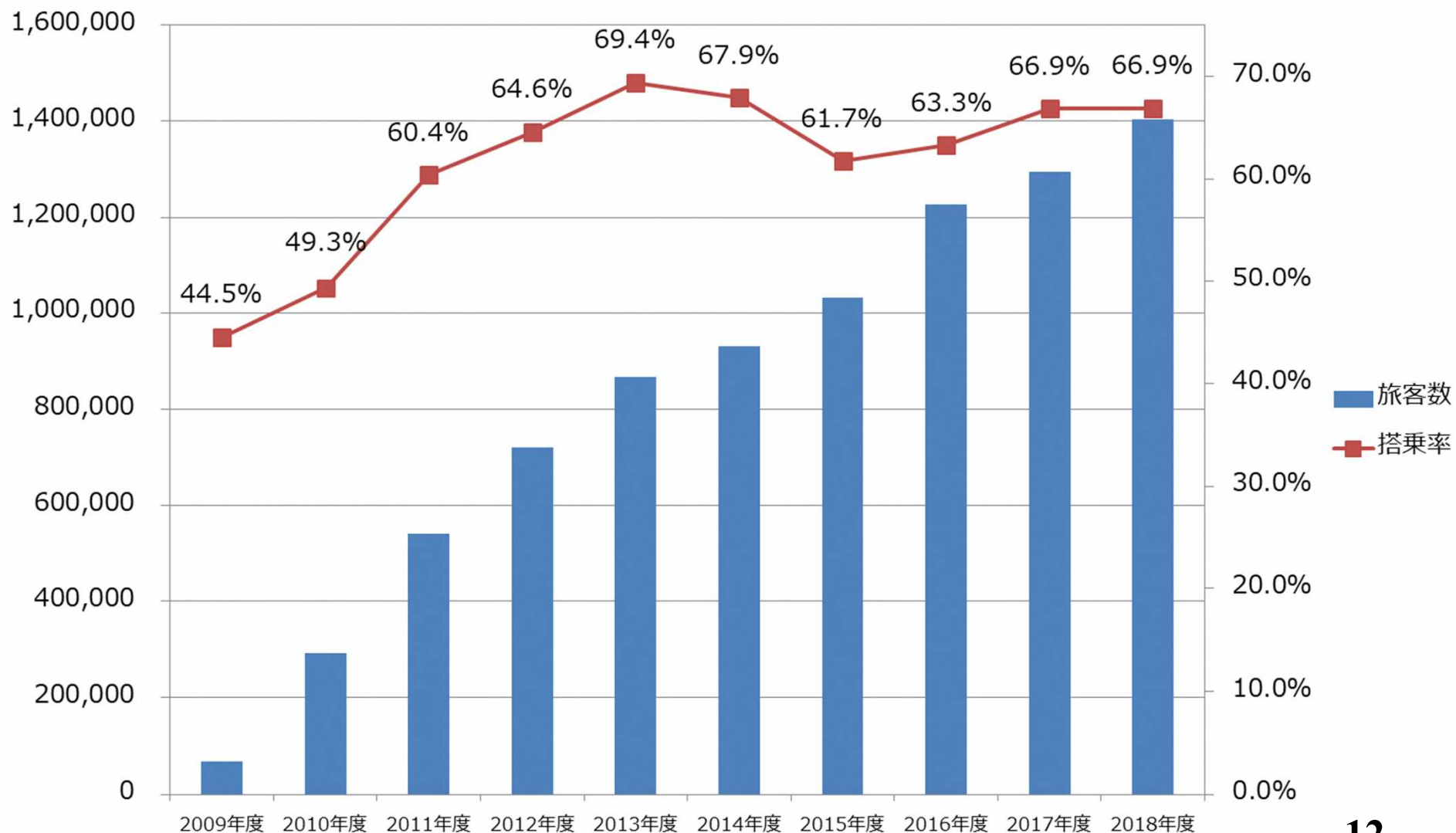
2019年5月 現在

F D A 全線 旅客運送実績の推移



(単位:人)

開業以来の就航率 : 98.5%



安全運航体制の堅持



フルフライト・シミュレーター



客室/ドアトレーナー



静岡トレーニングセンター



名古屋 整備格納庫



静岡 整備格納庫



静岡空港近くに、パイロットや整備士を養成するための総合トレーニングセンターを設置。

フルフライト・シミュレーターを中心とする訓練施設を整備し、

乗員と整備士を自社養成しています。

2010年7月よりJAL乗員訓練の受け入れを開始しました。

F D Aが目指すところ



『地域と地域の架け橋』となるリージョナル・エアライン



神戸就航で広がるネットワーク



【FDAの路線展開の考え方】

- 神戸空港発着の既存路線とは基本的に競合しない
- 地上交通網ではアクセスが不便なエリア



『地域と地域の架け橋』となるリージョナル・エアライン

私ども フジドリームエアラインズは、地域と地域を結ぶ翼として、皆様にご愛顧いただける航空会社となるべく努力してまいります。本日はご清聴ありがとうございました。

日本をいい色に。